2025年３月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年５月13日

上 場 会 社 名	三和油化工業株式会社	上場取引所	東・名
コ ー ド 番 号	4125	URL	https://www.sanwayuka.co.jp/
代　　表　　者	(役職名) 代表取締役社長執行役員	(氏名) 柳　均	
問合せ先責任者	(役職名) 取締役執行役員経営管理部長	(氏名) 熊崎　聡	(TEL)　0566-35-3021
定時株主総会開催予定日	2025年６月20日	配当支払開始予定日	2025年６月23日
有価証券報告書提出予定日	2025年６月20日		

決算補足説明資料作成の有無　　：　有

決算説明会開催の有無　　：　有　（ 機関投資家・アナリスト向け ）

(百万円未満切捨て)

１．2025年３月期の連結業績（2024年４月１日～2025年３月31日）

（１）連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年３月期	16,040	2.6	836	△34.7	897	△34.0	591	△43.2
2024年３月期	15,633	△10.0	1,279	△32.1	1,360	△29.7	1,041	△21.4

(注) 包括利益　2025年３月期　449百万円(　△62.6%)　2024年３月期　1,201百万円(　△10.0%)

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年３月期	136.98	―	4.9	4.3	5.2
2024年３月期	241.30	―	9.0	6.5	8.2

(参考) 持分法投資損益　2025年３月期　－百万円　2024年３月期　－百万円

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年３月期	20,636	12,513	59.7	2,854.65
2024年３月期	21,122	12,079	57.0	2,788.60

(参考) 自己資本　2025年３月期　12,326百万円　2024年３月期　12,040百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年３月期	1,671	△2,495	△293	1,626
2024年３月期	2,036	△1,068	△1,202	2,743

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年３月期	―	0.00	―	40.00	40.00	172	16.6	1.5
2025年３月期	―	0.00	―	43.00	43.00	185	31.4	1.5
2026年３月期(予想)	―	0.00	―	43.00	43.00		―	

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	8,350	7.4	350	3.6	380	5.3	250	9.3	57.90
通　期	17,000	6.0	1,000	19.6	1,060	18.1	740	24.9	171.38

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更　：　有

新規　１社（社名)サンワマテリアルソリューションズ株式会社 、除外　　-社（社名）

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年３月期	4,318,000株	2024年３月期	4,318,000株
②　期末自己株式数	2025年３月期	106株	2024年３月期	83株
③　期中平均株式数	2025年３月期	4,317,897株	2024年３月期	4,317,939株

（参考）　個別業績の概要

１．2025年３月期の個別業績（2024年４月１日～2025年３月31日）

（１）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年３月期	13,372	4.6	314	△53.4	587	△38.4	435	△46.9
2024年３月期	12,784	△13.0	676	△45.6	954	△41.6	819	△33.0

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年３月期	100.78	―
2024年３月期	189.76	―

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年３月期	17,415	10,132	58.2	2,346.53
2024年３月期	17,677	10,003	56.6	2,316.69

（参考）自己資本　　2025年３月期　10,132百万円　　2024年３月期　10,003百万円

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現状入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.４「１　経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 3
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）今後の見通し …… 4
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 4
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）連結貸借対照表 …… 5
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 7
連結損益計算書 …… 7
連結包括利益計算書 …… 8
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 9
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 11
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 12
（継続企業の前提に関する注記） …… 12
（セグメント情報等） …… 12
（１株当たり情報） …… 12
（重要な後発事象） …… 12

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、中国の景気悪化に歯止めがかかってきた一方、エネルギー価格の高止まり、各国の輸入関税強化による企業活動の混乱、不安定な為替相場等の影響により、依然として不透明な状況が続いております。また、世界的な脱炭素化の流れは、米国の政権交代による政策変化などで一部の国や市場で停滞が懸念されるものの、中長期的には各国政府の方針に基づき、企業の設備投資の拡大が引き続き期待されております。

国内経済においては、個人消費や企業収益の回復によって経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境が改善するなど緩やかな回復基調で推移しました。ただし、急激な為替の変動やエネルギー価格及び原材料価格の高騰等により、景気の先行きが不透明な状況に変化はありません。

このような状況下において、当社グループは環境を軸とした事業活動を展開し、サステナブルな社会の実現に貢献することを通じて、社会から必要とされる環境リーディングカンパニーとなることを目指し、2030年度を見据えた長期ビジョン「グランドビジョン2030」を2023年５月に策定して取組を進めております。グランドビジョン2030に向けた直近３年間を中期経営計画期間としており、中期経営計画においては、中長期的な成長が見込まれる半導体・電池及び電子部品業界向け製品供給やサービス提供に注力することにより、事業成長・業績拡大を進めることとしております。また、使用済化学品の再資源化需要に対応するため、2024年６月に北九州市に子会社サンワマテリアルソリューションズ株式会社を設立いたしました。当連結会計年度においては、今後の成長ドライバーとなる半導体・電池及び電子部品業界向けの製品供給や産業廃棄物の有効利用等に注力いたしましたが、半導体業界の稼働回復遅れや電池業界の成長鈍化など外部環境の影響を大きく受ける状況となりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高16,040百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益836百万円（前年同期比34.7%減）、経常利益897百万円（前年同期比34.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益591百万円（前年同期比43.2%減）となりました。

当社グループは、環境関連事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載を省略しておりますが、主な事業は５つに区分しており、事業種類別の業績は次のとおりです。

①リユース

当事業は、廃棄物の再資源化に対する社会的ニーズが年々高まる中、サーキュラーエコノミーの形成に貢献していくことを目指し、有機溶剤、リン酸及び希少金属等のマテリアルリサイクル推進とその付加価値向上に注力しております。資源価格及び各種コスト上昇分の価格転嫁を進めており、再生製品の販売価格が上昇していることに加え、一部顧客の工場において稼働が回復しており、再生品原料の収集量が増えていることから取扱数量も増加いたしました。その結果、売上高は3,972百万円（前年同期比28.7%増）となりました。

②リサイクル

当事業は、これまでに東西工場拠点において投資をしてきたリサイクル施設の稼働率を向上させるため、新規顧客開拓による取扱数量の増加に注力しております。産業廃棄物の収集を強化してきたため、取扱数量は増加しつつあるものの、単価の高い難処理物の取扱数量は減少し引取平均単価は下落いたしました。その結果、売上高は5,555百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

③化学品

当事業は、次世代自動車の台頭やIT技術・情報通信技術の高度化に伴い、半導体・電池等のマーケット拡大が期待される中、そのようなエレクトロニクス業界向けの製品供給に注力しております。しかしながら、一部顧客にて需要が回復したものの、生産調整に伴う需要低下等により、ファインケミカル製品の販売数量が伸び悩んでおります。その結果、売上高は3,175百万円（前年同期比10.7%減）となりました。

④自動車

当事業は、次世代自動車などの新しい可能性が広がる一方、従来からの部品加工分野は需要が縮小していくことが見込まれております。原価上昇分を売価へ転嫁する活動は進めてきたものの、金属加工油や潤滑油等の販売数量は伸び悩みました。その結果、売上高は2,384百万円（前年同期比11.0%減）となりました。なお、これまで自動車事業に含めておりました解体・清掃等の作業代を当連結会計年度よりPCB事業へ統合し名称をエンジニアリング事業に変更いたしました。前連結会計年度の自動車事業から作業代を除いた売上高は2,373百万円となります。

⑤エンジニアリング

当事業は、当連結会計年度より名称をPCB事業からエンジニアリング事業に変更し、これまで自動車事業に含めておりました解体・清掃等の作業代を統合いたしました。PCB廃棄物を適切に処理する取組で培ったノウハウを活かし、今後増加が見込まれる化学プラント等の改廃ニーズを取込み、解体工事により発生する清掃・廃棄物処理等を一手に担い、ソリューション提供を通じて顧客の信頼を獲得し、事業を拡大していく活動に注力しております。その結果、売上高は952百万円となりました。なお、前連結会計年度のPCB事業に作業代を加えた売上高は985百万円となります。

（２）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末の総資産は20,636百万円と前連結会計年度末に比べ486百万円減少いたしました。これは主に機械装置及び運搬具が610百万円、受取手形及び売掛金が162百万円増加したものの現金及び預金が1,117百万円減少したこと等によります。

（負債）

当連結会計年度末の負債は8,123百万円と前連結会計年度末に比べ919百万円減少いたしました。これは主に未払金が316百万円、１年以内返済予定の長期借入金が195百万円減少したこと等によります。

（純資産）

当連結会計年度末の純資産は12,513百万円と前連結会計年度末に比べ、433百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が133百万円減少したものの、利益獲得等により利益剰余金が418百万円、非支配株主持分が148百万円増加したこと等によるものです。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の期末残高は1,626百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,117百万円減少いたしました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益897百万円や減価償却費1,189百万円を源泉とした収入等により、1,671百万円の増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入1百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出2,423百万円等により2,495百万円の減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入1,300百万円があったものの、長期借入金返済による支出1,574百万円等により293百万円の減少となりました。

（４）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内需要が底堅く推移することから、景気の回復基調は維持されることが期待される一方、米国の政策動向による世界経済の急減速、物価上昇に伴う消費の腰折れなど、景気の下振れリスクも懸念されることから、不確実性の高い経営環境が継続すると思われます。また、環境的な側面においてはESG/SDGsへの関心が広く浸透しつつあり、企業は経済的価値を追求するだけでなく、社会的価値の向上にも配慮したサステナビリティ経営が求められる傾向が強くなっております。

このような状況下において、当社グループは環境を軸とした事業活動を展開し、サステナブルな社会の実現に貢献するとともに、社会から必要とされる環境リーディングカンパニーとなることを目指し、さらなる成長を図ってまいります。

中部エリアの当社本社工場（愛知県刈谷市）、東日本エリアの当社茨城事業所（茨城県稲敷市）及び西日本エリアのサンワ南海リサイクル株式会社（連結子会社：和歌山県和歌山市）の国内３拠点を中心に成長性の高い業界をターゲットとした製造設備への投資を継続的に実施することや物流の効率化により輸送時のCO_2排出量削減に取り組んでまいります。

当社グループでは、リユース事業、リサイクル事業及び化学品事業を今後の成長ドライバーと位置付けております。化学品事業においては、半導体業界の回復遅れや電池業界の成長鈍化等が見られるものの中長期的には大きな成長が期待される半導体・電池及び電子部品業界への営業活動を強化し、高純度化学品の販売とともに使用済み廃棄物の再資源化に注力してまいります。リユース事業及びリサイクル事業においては、資源を海外からの輸入に依存している国内情勢に加え、昨今の資源価格の高騰や調達リスクへの対応、ESG/SDGsへの取り組みとして、国内での資源循環ニーズはますます高まっていくものと見込まれております。また、半導体産業が集積しつつある九州地方において再資源化ニーズに応えることを目的として、連結子会社サンワマテリアルソリューションズ株式会社を2024年６月に設立し、2027年４月の稼働に向けて準備を進めております。

独自の再資源化技術をさらに醸成し、マテリアルリサイクルを加速させることでサーキュラーエコノミーの形成に貢献するとともに、脱炭素に向けた大きな課題となっている重油・石炭等の化石燃料の代替として廃棄物由来エネルギーを供給すること等により、サステナブル社会の実現に貢献してまいります。

以上より、2026年３月期の連結業績見通しにつきましては、為替相場145円/ドル及び原油価格65ドル/バレルを前提条件として、売上高17,000百万円、（前期比6.0％増）、営業利益1,000百万円（前期比19.6％増）、経常利益1,060百万円（前期比18.1％増）、親会社株主に帰属する当期純利益740百万円（前期比24.9％増）を見込んでおります。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年３月31日)	当連結会計年度 (2025年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,743,751	1,626,575
受取手形及び売掛金	2,676,330	2,839,306
電子記録債権	482,704	469,796
商品及び製品	371,698	313,016
仕掛品	159,929	164,023
原材料及び貯蔵品	416,901	417,700
その他	172,403	186,940
未収消費税等	52,603	61,244
貸倒引当金	－	△1,076
流動資産合計	7,076,323	6,077,525
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,456,491	4,557,295
機械装置及び運搬具（純額）	2,377,609	2,988,142
土地	4,869,085	4,869,085
リース資産（純額）	10,740	7,972
建設仮勘定	387,867	426,484
その他（純額）	316,433	325,645
有形固定資産合計	12,418,229	13,174,626
無形固定資産	103,106	96,247
投資その他の資産		
投資有価証券	842,263	660,720
破産更生債権等	－	2,991
退職給付に係る資産	254,364	142,964
繰延税金資産	33,415	30,745
その他	394,942	453,749
貸倒引当金	－	△2,991
投資その他の資産合計	1,524,986	1,288,178
固定資産合計	14,046,321	14,559,053
資産合計	21,122,645	20,636,579

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年３月31日)	当連結会計年度 (2025年３月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,249,120	1,166,049
電子記録債務	235,833	222,137
１年内返済予定の長期借入金	1,511,532	1,315,878
リース債務	3,044	3,044
未払法人税等	184,063	134,877
賞与引当金	254,440	245,878
役員賞与引当金	26,900	37,900
営業外電子記録債務	218,622	138,543
その他	1,244,823	909,797
流動負債合計	4,928,380	4,174,105
固定負債		
長期借入金	3,816,568	3,737,359
リース債務	8,770	5,725
役員退職慰労引当金	198,071	198,071
退職給付に係る負債	－	2,551
繰延税金負債	88,678	3,395
その他	2,724	2,160
固定負債合計	4,114,812	3,949,264
負債合計	9,043,193	8,123,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,588,320	1,588,320
資本剰余金	1,542,906	1,542,906
利益剰余金	8,490,204	8,908,959
自己株式	△326	△382
株主資本合計	11,621,104	12,039,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	419,850	286,260
その他の包括利益累計額合計	419,850	286,260
非支配株主持分	38,497	187,146
純資産合計	12,079,452	12,513,209
負債純資産合計	21,122,645	20,636,579

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2023年４月１日 至 2024年３月31日）	当連結会計年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）
売上高	15,633,044	16,040,490
売上原価	11,005,052	11,536,341
売上総利益	4,627,991	4,504,149
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	1,534,365	1,583,542
貸倒引当金繰入額	－	4,068
賞与引当金繰入額	140,828	138,627
役員賞与引当金繰入額	20,600	28,400
退職給付費用	44,482	130,105
その他	1,607,901	1,783,144
販売費及び一般管理費合計	3,348,178	3,667,889
営業利益	1,279,813	836,260
営業外収益		
受取利息	47	128
受取配当金	20,180	19,274
受取賃貸料	22,764	22,763
受取保険金	9,292	12,934
補助金収入	5,713	29,033
受取補償金	38,576	－
物品売却益	928	16,820
その他	15,464	15,942
営業外収益合計	112,966	116,898
営業外費用		
支払利息	24,392	24,982
損害補償損失引当金繰入額	－	14,194
その他	7,449	16,260
営業外費用合計	31,841	55,437
経常利益	1,360,938	897,721
特別利益		
固定資産売却益	3,301	1,816
投資有価証券売却益	150,003	－
特別利益合計	153,304	1,816
特別損失		
固定資産除売却損	3,437	1,642
特別損失合計	3,437	1,642
税金等調整前当期純利益	1,510,805	897,895
法人税、住民税及び事業税	466,064	329,333
法人税等調整額	1,063	△30,445
過年度法人税等	－	16,387
法人税等合計	467,128	315,274
当期純利益	1,043,677	582,620
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失（△）	1,741	△8,851
親会社株主に帰属する当期純利益	1,041,936	591,472

連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2023年４月１日 至 2024年３月31日）	当連結会計年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）
当期純利益	1,043,677	582,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	157,563	△133,590
その他の包括利益合計	157,563	△133,590
包括利益	1,201,240	449,030
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	1,199,499	457,881
非支配株主に係る包括利益	1,741	△8,851

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自　2023年４月１日　至　2024年３月31日)

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,588,320	1,542,906	7,603,716	－	10,734,942
当期変動額					
剰余金の配当			△155,448		△155,448
自己株式の取得				△326	△326
親会社株主に帰属する当期純利益			1,041,936		1,041,936
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	886,488	△326	886,162
当期末残高	1,588,320	1,542,906	8,490,204	△326	11,621,104

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	262,287	262,287	36,756	11,033,985
当期変動額				
剰余金の配当				△155,448
自己株式の取得				△326
親会社株主に帰属する当期純利益				1,041,936
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	157,563	157,563	1,741	159,304
当期変動額合計	157,563	157,563	1,741	1,045,466
当期末残高	419,850	419,850	38,497	12,079,452

当連結会計年度(自　2024年４月１日　至　2025年３月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,588,320	1,542,906	8,490,204	△326	11,621,104
当期変動額					
剰余金の配当			△172,716		△172,716
自己株式の取得				△56	△56
親会社株主に帰属する当期純利益			591,472		591,472
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	418,755	△56	418,699
当期末残高	1,588,320	1,542,906	8,908,959	△382	12,039,803

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	419,850	419,850	38,497	12,079,452
当期変動額				
剰余金の配当				△172,716
自己株式の取得				△56
親会社株主に帰属する当期純利益				591,472
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△133,590	△133,590	148,648	15,058
当期変動額合計	△133,590	△133,590	148,648	433,757
当期末残高	286,260	286,260	187,146	12,513,209

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2023年４月１日 至 2024年３月31日）	当連結会計年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,510,805	897,895
減価償却費	1,041,545	1,189,291
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△108	4,068
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,103	△8,562
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△18,700	11,000
受取利息及び受取配当金	△20,227	△19,402
支払利息	24,392	24,982
有形固定資産除売却損益（△は益）	136	△174
受取保険金	－	△12,934
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	－	2,551
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△11,881	111,400
売上債権の増減額（△は増加）	141,595	△150,066
破産更生債権等の増減額（△は増加）	－	△2,991
棚卸資産の増減額（△は増加）	34,217	61,268
仕入債務の増減額（△は減少）	92,220	△96,767
投資有価証券売却損益（△は益）	△150,003	－
その他	△68,088	43,639
小計	2,578,006	2,055,198
利息及び配当金の受取額	20,191	19,322
利息の支払額	△23,588	△24,147
保険金の受取額	－	12,934
法人税等の還付額	983	5,372
法人税等の支払額	△538,718	△397,301
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,036,873	1,671,379
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,186,738	△2,423,601
有形固定資産の売却による収入	3,301	1,816
無形固定資産の取得による支出	△31,940	△7,390
投資有価証券の取得による支出	△4,128	△4,213
投資有価証券の売却による収入	184,484	－
その他	△33,414	△61,986
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,068,434	△2,495,375
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△3,620	△3,044
長期借入れによる収入	720,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△1,762,826	△1,574,863
配当金の支払額	△155,448	△172,716
自己株式の取得による支出	△326	△56
非支配株主からの払込みによる収入	－	157,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,202,220	△293,180
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△233,782	△1,117,176
現金及び現金同等物の期首残高	2,977,533	2,743,751
現金及び現金同等物の期末残高	2,743,751	1,626,575

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、環境関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 （自　2023年４月１日 至　2024年３月31日）	当連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）
１株当たり純資産額	2,788.60	2,854.65円
１株当たり当期純利益金額	241.30	136.98円

（注）１．潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、当社は潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

２．１株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 （自　2023年４月１日 至　2024年３月31日）	当連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）
１株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,041,936	591,472
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,041,936	591,472
普通株式の期中平均株式数(株)	4,317,939	4,317,897
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	－	－

３．１株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年３月31日)	当連結会計年度 (2025年３月31日)
純資産の部の合計額(千円)	12,079,452	12,513,209
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	38,497	187,146
（うち非支配株主持分)(千円)	(38,497)	(187,146)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	12,040,954	12,326,063
１株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,317,917	4,317,894

（重要な後発事象）

該当事項はありません。